## 第1回障害児支援ボランティア講座

令和元年6月8日 下妻特別支援学校



下妻特別支援学校の開催しているボランティア講座に参加しました。今回は車いすの体験をさせて もらいました!



## 飯島 栄祐(明野中出身)

車いすに乗っている側も、車いすを押す側も、とても 大変だということがわかりました。どちらかというと 車いすを押す側の方が大変だと思いました。とくに、 速さの調節が難しいと感じました。

身近な人が車いすに乗ることになってしまったら、 しっかり手助けしてあげて、少しでも楽に車いすを 操作できるようにしてあげたいと思いました。



## 篠﨑陽菜(下館中出身)

車いすに乗った時に「わぁ」と思わず声が出ました。乗る前には不便なものだと思っていましたが、実際には動きやすく、 簡単に乗りこなすことができました。

押す側では、乗っている人に不安な思いをさせないようにすることや、スピード、声かけなど注意点がいくつもあり、それを心掛けることが難しかったです。乗る側では、ぶつからないかなどという恐怖心、不安などが多くありました。坂などでも、車いすに乗ると普段と ちった感じでした。

